

## 研究活動 Research Activities

飯塚 隆 / Takashi IIZUKA

### [展覧会]

「黄金伝説展 古代地中海世界の秘宝」(2015年10月16日—2016年1月11日) 企画・構成

### [著作・論文・翻訳等]

『黄金伝説展』カタログ編集、論文、章解説、作品解説翻訳、国立西洋美術館/東京新聞ほか、2015年10月

### [講演]

「黄金伝説展」スライドトーク、国立西洋美術館講堂、2015年10月23日、11月13日、12月4日、12月18日

「古代ギリシャ美術と黄金」国立西洋美術館講堂、2015年12月19日

### [教育活動：講義]

東京大学、2015年5月29日

群馬県立女子大学、2015年11月18日

お茶の水女子大学、2015年12月11日

### [雑誌記事等]

「黄金伝説展 古代地中海世界の秘宝」『ゼフュロス』64号、国立西洋美術館、2015年8月

「黄金伝説展」『うえの』678号、2015年10月、pp. 23-25

「黄金伝説展」『暮らすめいと』第84号、2015年10月、pp. 8, 9

「黄金、不変の輝き—黄金伝説展—」『小原流挿花』780号、2015年11月、pp. 14-16

### [テレビ出演]

BS日テレ「ぶらぶら美術・博物館」「黄金伝説展」2015年11月6日  
TBS 特別番組「地中海黄金伝説～時空を超えた人類の秘宝に迫る～」2015年10月31日

TBS 「アカデミーナイト」、「黄金伝説展 古代地中海世界の秘宝」2015年12月22日

### [受賞]

キュレーター・オブ・ザ・イヤー 2015 (独立行政法人国立美術館内)

川口雅子 / Masako KAWAGUCHI

### [論文等]

「国際図書館連盟 (IFLA) ケープタウン大会報告」『アート・ドキュメンテーション通信』107号、2015年10月25日、pp. 5-6

「グリット事件と松方コレクション」『ゼフュロス』65号、2015年11月20日、p. 4

「美術館図書館の専門性と国際図書館連盟：ケープタウン大会美術館図書館分科会行事に参加して」『図書館雑誌』109号、2015年12月、p. 787

「物故者 大屋美那」『日本美術年鑑』平成26年版、2016年3月25日、pp. 456-457

「報告 高度化・グローバル化する美術作品の情報ニーズと国立西洋美術館の取り組み」『アート・ドキュメンテーション研究』23号、2016年3月31日、pp. 35-43

### [口頭発表等]

「高度化・グローバル化する美術作品の情報ニーズと国立西洋美術館の取り組み」アート・ドキュメンテーション学会第26回年次大会シンポジウム「美術資料情報における大規模化と高度化—グローバルなデジタル化戦略と学術的専門研究の接点を問う」国立西洋美術館、2015年6月6日

ゲスト講師：「美術館で情報専門職が果たす役割とは？」獨協大学全学総合講座、2015年5月21日

対談 (川口雅子×生貝直人)、文化庁主催シンポジウム「文化資料アーカイブ入門—将来の芸術文化の発展に向けて」コクヨホール、2016年3月24日

### [調査・研究]

平成27年度科学研究費補助金研究成果公開促進費 (研究成果データベース)「国立西洋美術館データベース」(研究代表)

科学研究費補助金基盤研究 (B)「ミュージアムと研究機関の協働による制作者情報の統合」(研究代表者・丸川雄三)(研究分担)

国立情報学研究所主催「JAIRO Cloud 講習会」受講、2015年10月1-2日

ロンドンにて在外研修 (研究題目・松方コレクションに関する研究、派遣期間・2016年2月2日～3月13日)

松方コレクション西洋美術総目録準備

東京文化財研究所との共同研究 (文化財情報の国内外発信に係る基盤形成)

### [その他]

国立美術館「データベース作成と公開に関するワーキング・グループ」検討委員

全国美術館会議情報・資料研究部会幹事

文化庁「著作物等のアーカイブ化の促進のための制度改正に係る関係者意見聴取」協力

国際図書館連盟 (IFLA) 美術図書館分科会常任委員 (2015年8月～)

アート・ドキュメンテーション学会幹事長補佐

東京藝術大学非常勤講師

川瀬佑介 / Yusuke KAWASE

### [展覧会]

「カラヴァッジョ展」2016年3月1日—6月12日

### [執筆]

コラム「ミダス王と黄金」「ダナエ」「ヘラクレスの功業と黄金」『黄金伝説展』カタログ、国立西洋美術館/東京新聞ほか、2015年、pp. 158-159, 172-173, 210-211

論文「ローマにおけるカラヴァッジズムの展開」、作品および史料解説24点、作家解説など、『カラヴァッジョ展』カタログ、川瀬佑介/ロッセッラ・ヴォドレ編、国立西洋美術館/NHK ほか、pp. 38-43 ほか

[翻訳]

作品解説(一部)『カラヴァッジョ展』カタログ、川瀬佑介/ロッセッラ・ヴォドレ編、国立西洋美術館/NHK ほか  
ハビエル・ポルトゥース・パレス「ベラスケスと古典古代の神話」『上智ヨーロッパ研究』8号、2015年、pp. 97-115

[講演など]

「国立西洋美術館におけるLED照明による展示の実際」平成27年度保存担当学芸員フォローアップ研修：水俣条約による水銀規制と展示照明等への影響、東京文化財研究所セミナー室、2015年7月6日  
「ルネサンスを超えた男、カラヴァッジョ—生涯と作品、その影響」昭和女子音楽大学声楽学科研修、国立西洋美術館、2016年3月3日  
カラヴァッジョ展自治体講演会、豊島区民センター文化ホール、3月8日  
早稲田大学エクステンションセンター講座、国立西洋美術館、2016年3月10日  
カラヴァッジョ展先生のための鑑賞プログラム、国立西洋美術館、2016年3月25日  
「カラヴァッジョと音楽」東京・春・音楽祭カラヴァッジョ展記念コンサート、国立西洋美術館、2016年3月28日、29日

[講演通訳]

ハビエル・ポルトゥース氏講演会「ベラスケスと古典古代の神話」(主催：上智大学ヨーロッパ研究所、共催：長崎県美術館、助成：公益財団法人鹿島美術財団) 上智大学中央図書館、2015年4月27日

[寄稿]

「カラヴァッジョ展」『うえの』682号、2016年2月1日  
「企画展『日伊国交150周年記念 カラヴァッジョ展』『ゼフェロス』66号、2016年2月20日  
「カラヴァッジョ展」『美術の窓』389号(2016年2月)、2016年2月20日  
「カラヴァッジョとその時代」『東京・春・音楽祭公式プログラム』、2016年3月16日  
「法悦のマグダラのマリア」『読売新聞』夕刊ぎやらりいモール、2016年3月29日

[その他]

上智大学大学院文学研究科非常勤講師(文化交渉学研究科)  
スペイン・ラテンアメリカ美術史研究会運営委員  
全国美術館会議運営幹事  
美術館・博物館の次世代照明基準に関する研究調査委員会委員

新藤 淳 / Atsushi SHINFUJI

[展覧会]

共同企画「No Museum, No Life?—これからの美術館事典：国立美術館コレクションによる展覧会」(榎田倫広氏と) 東京国立近代美術館、2015年6月16日-9月13日  
小企画「描かれた夢解釈—醒めて見るゆめ/眠って見るうつつ」国立西洋美術館版画・素描展示室、2016年3月19日-6月12日  
企画準備「クラーナハ展—500年後の誘惑」国立西洋美術館/国立国際美術館、2016年10月15日開幕予定

[編集]

『Masterpieces: the National Museum of Western Art, Tokyo』西洋美術振興財団、2016年3月

[執筆]

論文/エッセイ:

「未来の故郷—かりそめの「美術館事典」のマージンに」東京国立近代美術館編『No Museum, No Life?—これからの美術館事典：国立美術館コレクションによる展覧会』カタログ、2015年6月、pp. 313-335

「鏡とアザと花粉と—梅津庸一と美術史の亡霊たち」梅津庸一編『ラムからマトン』アートダイバー、2015年11月、pp. 74-84

翻訳/改題:

クレイグ・オーウェンス「アレゴリー的衝動—ポストモダニズムの理論に向けて：第1部(前)」東浩紀編『ゲンロン1』2015年12月、pp. 212-231

その他:

「絵の問題/絵画の問題」(今津景、坂本夏子、近藤亜樹各氏との座談会記録)『美術手帖』2015年5月号、pp. 78-83

『No Museum, No Life?—これからの美術館事典：国立美術館コレクションによる展覧会』カタログ(解説分担執筆) 2015年6月、pp. 97-98, 110-111, 136-137, 168-169, 188-189, 202-205, 212-213, 236-237, 274-275, 284-285, 292-293, 302-303, 308-309

「『慈善事業』としての贋作」(映画「美術館を手玉にとった男」レビュー)『美術手帖』2015年11月号、p. 186

「展覧会ができるまで」『ゼフェロス』No. 65、2015年11月、pp. 1-2

「描かれた『夢解釈』」『ゼフェロス』No. 66、2016年2月、p. 2

「オリバー・ラリック—別の何ものかに変わりうること」『美術手帖』2016年3月号、pp. 120-123

[シンポジウム・講演・普及活動等]

オリエンテーション：「国立西洋美術館のコレクションについて」青山学院大学文学部生向け、国立西洋美術館講堂、2015年4月18日  
ゲスト講師：「美術館の思想/展示の思想」獨協大学全学総合講座、2015年6月25日

ギャラリートーク：「No Museum, No Life?—これからの美術館事典」東京国立近代美術館、2015年6月26日、7月11日、8月28日

鼎談：「これからの美術館事典ナイト」(ナカムラクニオ、榎田倫広各氏と)6次元、2015年6月27日

レクチャー：猫町倶楽部「No Museum, No Life?—これからの美術館事典」鑑賞会、東京国立近代美術館、2015年7月25日

司会：「灼熱のシンポジウム」(「No Museum, No Life?—これからの美術館事典」関連イベント) 東京国立近代美術館、2015年8月1日

鼎談：「日本の美術館のミッション—批評家と学芸員と考える美術館の現状と未来」(浅田彰、榎田倫広各氏と) 青山ブックセンター本店、2015年9月5日

ゲスト講師：「『No Museum, No Life?—これからの美術館事典』について」東京大学文化資源学科、2015年11月17日

対談：「梅津庸一がホドラーを考えるわけ」(梅津庸一氏と) NADiff a/p/a/r/t、2015年12月20日

レクチャー：「国立西洋美術館のオールドマスター・コレクション」埼玉県民活動総合センター、2016年2月20日

[その他]

インタビュー：「THE 100 JAPANESE CONTEMPORARY ARTISTS #025 /カオス \* ラウンジ」DOMMUNE、2015年9月3日

ゲストスピーカー：あいちトリエンナーレ2016関連イベント、ディスカッション「trans—| 移動と翻訳」東京都現代美術館、2015年10月1日

ワークショップ：国際交流基金主催「キュレーター・ワークショップ」ヴァルガス美術館、マニラ、2015年11月30日-12月2日

陳岡めぐみ / Megumi JINGAOKA

[展覧会]

「ボルドー展—美と陶酔の都へ—」(2015年1月31日-3月29日/福岡市立博物館、6月23日-9月23日開催)企画構成

「シャセリオー展 19世紀フランス・ロマン主義の異才」(2017年2月28日-5月28日開催予定)準備

[執筆]

『ボルドー展—美と陶酔の都へ—』カタログ編集、エッセイ・作品解説執筆、エッセイ・作品解説翻訳

[普及]

「トーク&レクチャー ドラクワの衝撃〜絵に人生を捧げた1人の画家の物語」青山ブックセンター、2015年9月6日

「ボルドー展—美と陶酔の都へ—」関連講演「ボルドー芸術の友協会 ボルドー美術館の作品収集計画から見た黄金期」(ソフィー・バルテレミ)における展覧会紹介と司会(日仏美術学会)日仏会館、2015年6月27日

「ボルドーと画家たち 19世紀を中心に」国立西洋美術館講堂、2015年7月1日

「ボルドー展—美と陶酔の都へ—」先生のためのレクチャー：国立西洋美術館講堂、2015年7月10日

「ボルドー展—美と陶酔の都へ—」の広報原稿として：『のれん会』『ゼヒュロス』『美術の窓』『審美術』

国際シンポジウム「北欧の近代美術とジャポニズム」司会(ジャポニズム学会)国立西洋美術館講堂、2015年10月31日

[調査・研究]

科学研究費基盤研究(A)「西洋近世・近代美術における市場・流通・画商の地政経済史的研究」(研究分担者)

松方コレクション西洋美術総目録準備

[教育]

東京大学人文社会系研究科併任准教授(文化資源学)

東京大学総合文化研究科非常勤講師

寺島洋子 / Yoko TERASHIMA

[教育普及活動]

ボランティア・プログラム

スクール・プログラム

ファミリープログラム

平成27年度 美術館を活用した鑑賞教育の充実のための指導者研修、2015年8月3-4日、東京国立近代美術館/国立新美術館

Fun with Collection 2015「サマープログラム」

[口頭発表など]

『鑑賞教育キーワードマップ』の利用について」足立区立中学校教育研究会、足立区立千寿青葉中学校、2015年6月10日

「建築家ル・コルビュジエと国立西洋美術館」台東区区民講座、台東区総務部、2015年6月27日

『美術館の教育普及の草創期について』国立西洋美術館 全国美術館会議教育普及研究部会第47回会合、東京都美術館、2016年2月16日

「北欧の美術館における教育活動の調査報告」全国美術館会議教育普及研究部会第47回会合、東京都美術館、2016年2月17日

[論文・雑誌・報告書等]

Die Ausbildung von Museumspädagoginnen und -pädagogen—Die Notwendigkeit von grundlegenden Kriterien für die Ausbildung, “Standbein Spielbein” Museumspädagogik Aktuell, No.104, April, 2016

『博物館教育論』(4章、6章、9章、14章)、放送大学教育振興会、2016年3月20日

「オーストラリアの美術館における教育活動」(共著)、『国立西洋美術館紀要』No.20、2016年3月31日、pp. 29-47

[調査・研究活動]

日本における博物館教育の歴史

北欧の美術館における学校プログラムについて 在外研修、2015年9月1-30日

[その他の活動]

東京大学人文社会系研究科併任助教授、2015年4月-2016年3月

放送大学主任講師、2000年11月-2016年9月30日

一橋大学大学院言語社会研究科講師、2015年4月2日-9月27日

美濃加茂市民ミュージアム専門委員、2015年4月1日-2017年3月31日

中田明日佳 / Asuka NAKADA

[展覧会]

企画展「黄金伝説展 古代地中海世界の秘宝」(2015年10月16日-2016年1月11日) サブ担当

企画展「聖なるもの、俗なるもの メッケネムとドイツ初期銅版画」(2016年7月9日-9月19日) 開催準備

[執筆]

論文：「クウェンティン・マセイス《両替商とその妻》—作品解釈と注文主像—」『鹿島美術研究』年報第32号別冊、2015年、pp. 348-358

コラム：「アルゴ船」「アタランテとヒッポメネス」「パリスの審判」『黄金伝説展 古代地中海世界の秘宝』カタログ、国立西洋美術館/東京新聞ほか、2015-16年、pp. 30-31, 162-163, 168-169

作品解説：前掲書、8点分

[翻訳]

作品解説翻訳：前掲書、英文和訳49点分、独文和訳23点

[外部資金]

科学研究費補助金基盤研究(A)「17世紀オランダ美術の東洋表象研究」(連携協力者)

公益財団法人鹿島美術財団「美術に関する調査研究」助成「クウェンティン・マセイス《両替商とその妻》—作品解釈と注文主像—」

[その他]

平成27年度博物館・美術館等保存担当学芸研修(東京文化財研究所主催) 修了

## 袴田紘代 / Hiroyo HAKAMATA

### [展覧会]

「ボルドー展—美と陶酔の都へ—」(2015年6月23日-9月23日) サブ担当、カタログ翻訳・編集補佐

「モーリス・ドニの素描：紙に残されたインスピレーションの軌跡」展(2016年10月15日-2017年1月15日) 企画準備

「北斎とジャポニスム」展(2017年10月21日-2018年1月28日) 準備

### [研究活動]

旧松方コレクションにおけるモーリス・ドニの作品調査、サン=ジェルマン=アン=レ、モーリス・ドニ作品総目録編纂室(2016年2月)

### [翻訳]

マルク・ファヴロー「ボルドーにおける新古典主義(1770-1830年頃)」『ボルドー展—美と陶酔の都へ—』国立西洋美術館/TBS、2014年、pp. 19-23

### [雑誌]

「絵画の裏側」『ゼフュロス』64号、2015年8月、p. 4

### [取材協力]

Go Tokyo: アートで分かる More Tokyo 「第25回 国立西洋美術館」毎日新聞「水辺の一点」2015年8月11日(夕刊)、4面

### [講師等]

公益財団法人いきいき埼玉主催「名画鑑賞入門：国立西洋美術館のコレクションを中心に」講義およびギャラリートーク、埼玉県県民活動総合センター、2016年3月5日/国立西洋美術館講堂および常設展示室、3月12日

## 邊牟木尚美 / Naomi HEMUKI

### [保存修復活動]

所蔵作品の保存修復作業、日常的メンテナンス

所蔵作品の貸出に伴う保存修復関連業務

所蔵作品の保存修復活動の調整・運営

所蔵作品の保存修復関連情報の整理

寄託作品受入実務作業全般、作品管理(現場における状態調査、引き取り補助、受け入れ、整理、外部での燻蒸作業調整・実施時立ち合い)

保存修復専門家養成にかかる協力(保存修復施設見学の受入対応など)

保存修復関連施設・資機材管理

絵画の技法材料研究に関する東京藝術大学との共同研究の実施

### [その他]

平成27年度 国庫補助事業 国宝銅造阿弥陀如来坐像保存修理事業 保存修理業務(クリーニングおよび状態調査) 参加・実施

帝京大学理工学部非常勤講師

## 村上博哉 / Hiroya MURAKAMI

### [小企画]

「没後50年 ル・コルビュジエー女性と海 大成建設コレクションより」新館2階版画素描室、2015年7月14日-10月4日

### [論文等]

「事務局担当者から見た全国美術館会議の文化財レスキュー事業」(pp. 34-39)、「石巻文化センター美術部門の救援」(pp. 50-54)、「福島県の文化財レスキュー事業への全美的参加・協力について」(pp. 324-325)、『東日本大震災 文化財レスキュー事業記録集』全国美術館会議、2015年3月

「〈抽象=創造〉の活動とその余波」天野知香(編)『西洋近代の都市と芸術3 パリII』竹林舎、2015年12月、pp. 395-414

### [講演]

「美術作品の保存：展覧会から災害時救援まで」文化財保存・復元技術展特別セミナー、東京ビッグサイト、2015年7月23日

### [その他]

日本芸術文化振興会美術専門委員会委員

国立文化財機構文化遺産防災ネットワーク有識者会議委員

宮城県美術館協議会委員

東京都美術館外部評価委員会委員

愛知県美術館美術品収集委員会委員

鹿島美術財団推薦委嘱者

早稲田大学文学学術院非常勤講師

全国美術館会議事務局企画担当幹事(2015年5月まで)

## 横山佐紀 / Saki YOKOYAMA

### [展覧会関係教育普及活動]

講演会実施

先生のための鑑賞プログラム実施

作品リスト(和英)

会場作品解説パネル

団体向けオリエンテーション

障がい者のための特別鑑賞会(ボルドー展)

### [常設展教育普及活動]

FUN DAY 2015 企画運営

障がい者のためのスクール・ギャラリートーク(2015年7月28日、武蔵野東小学校)

### [外部資金]

科学研究費補助金基盤研究(C)「10年後の被災都市におけるミュージアムの教育プログラム—ニューオリンズを事例に」(研究代表、課題番号:15K01154)

アメリカ大使館助成金(Fulbright-Hays Award)、講演会「ミュージアムのジレンマ 収集、展示、マスメディア」に対して

### [講演会企画等]

国際シンポジウム「Echoes of Elvis—グローバル・アイコンの軌跡」コーディネーター(主催:京都大学人文科学研究所)アンスティチュ・フランセ関西 稲畑ホール、2015年10月24日

講演会「ミュージアムのジレンマ 収集、展示、マスメディア」企画（主催：国立西洋美術館、後援：全日本博物館学会/文化資源学会、助成：アメリカ大使館）国立西洋美術館講堂、2015年10月28日

[論文・報告書等]

「肖像画における『アメリカ性』の創出—大統領の身体をめぐる—」田中正之監修解説、横山佐紀・小林剛・瀧井直子・江崎聡子著、石井朗企画構成『アメリカ美術叢書I 創られる歴史、発見される風景—アート・国家・ミソロジー—』ありな書房、2016年2月1日、pp. 37-64  
「オーストラリアの美術館における教育活動」（寺島洋子と共著）『国立西洋美術館紀要』No.20、2016年3月31日、pp. 29-47  
「講演会『ミュージアムのジレンマ—収集、展示、マスメディア—』表象文化論学会学会ニュース『REPRE』トピックス、2016年2月8日  
「図書紹介 宮下規久朗『カラヴァッジョへの旅 天才画家の光と闇』」『ゼフュロス』66号、2016年2月20日、p. 6

[教育活動]

立教大学非常勤講師  
国立民族学博物館共同研究員

渡辺晋輔 / Shinsuke WATANABE

[展覧会企画]

「カラヴァッジョ展」（2016年3月1日-6月12日）サブ担当、カタログ編集

[執筆]

論文：「国立西洋美術館所蔵の《牢獄》について」、長尾重武編著『ピラネージ《牢獄》論 描かれた幻想の迷宮』中央公論美術出版、2015年、pp. 41-44  
展覧会カタログ：『カラヴァッジョ展』カタログ作品解説、作家解説  
書評：“Picturing Venus in the Renaissance Art”, *Print Quarterly*, vol. XXXII, no. 2 (June 2015), pp. 196-197  
インタビュー記事・映画評：「ツウの一見 美術館を手玉にとった男」『週刊朝日』12月4日増大号、p. 47  
報告書：「美術に関する国際交流援助研究報告」『鹿島美術研究』年報第32号別冊、2015年、pp. 591-593

[翻訳]

マルコ・カルミナーティ『ラファエローアテネの学堂』西村書店、2015年  
ロッセッラ・ヴォドレ「カラヴァッジョ、“とてつもなく奇抜な男”」『カラヴァッジョ展』カタログ、pp. 15-37  
マッシモ・モレッティ、アレッサンドロ・ズッカリ「ミケランジェロ・メリージ・ダ・カラヴァッジョの宗教画について—聖母と聖人たちの“新たな” 図像」『カラヴァッジョ展』カタログ、pp. 181-193  
『カラヴァッジョ展』カタログ作品解説

[シンポジウム]

「世界アートデー・パネルディスカッション レオナルドと私」（主催：日本美術家連盟）国立西洋美術館講堂、2015年4月19日

[その他]

鹿島美術財団の援助による外国人研究者招聘（デイヴィッド・M. ストーン教授、2015年5月25日-6月8日）  
紀要編集委員・査読委員